

平成 29 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 日本郵船株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 内藤 忠顕
コード番号 9101
上場取引所 東証・名証各第一部
問 合 せ 先 IR グループ長
丸山 徹
(TEL:03-3284-5151)

営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結決算において、営業外収益及び特別損失を、それぞれ下記のとおり計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益の概要

当社は、不動産信託受益権の売却による匿名組合からの分配に伴い、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結決算において、約 85 億円を営業外収益に計上しました。

2. 特別損失の概要

当社が出資し、サブシー事業を展開する EMAS CHIYODA SUBSEA Limited（本社：英国。当社出資比率 25%の関連会社）に関して、事業の収益性が想定以上に厳しく推移する状況を受けて当社所有の同社株式に対する評価及び同社への融資にかかる将来の回収可能性等を見直した結果、当社は、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結決算において、約 130 億円を特別損失に計上しました。

3. 当社業績に与える影響

上記の営業外収益及び特別損失は、本日公表した平成 29 年 3 月期第 3 四半期累計期間の連結業績実績及び通期連結業績予想に織り込まれております。

以 上